

2023年8月10日

株式会社トランザクション・メディア・ネットワークス

「AEON Pay」をTMNの取扱いブランドに追加

TMNの提供サービス数が合計45サービスに

キャッシュレス決済サービスと情報プロセッシングを推進する株式会社トランザクション・メディア・ネットワークス（本社：東京都中央区、代表取締役社長：大高 敦、グロース市場：5258、以下 TMN）は、イオンフィナンシャルサービス株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：藤田 健二）が運営するイオンのコード決済「AEON Pay」を TMN ゲートウェイの取り扱いブランドに追加し、サービス提供を開始しました。これにより、TMN の提供サービス数が合計 45 サービスとなります。

【背景と目的】

TMN は 2011 年にクラウド型電子マネー決済サービスを国内で初めて商用化して以来、クレジットや、QR・バーコードなど市場が求めるキャッシュレス手段に幅広く対応してきました。

TMN で従前より対応している、電子マネーの「WAON」、共通ポイントの「WAON POINT」に続き、今般、QR・バーコード決済の「AEON Pay」の取扱い開始により、小売業界国内最大手のイオンが運営する 3 サービスの取扱いが可能となります。TMN の決済サービスはクラウド型で提供しているため、稼働中の決済端末にもブランド追加が容易で、TMN サービス導入先のスーパーやドラッグストア、コンビニエンスストア、ホームセンター、交通事業者、自治体などでも新たに「AEON Pay」が採用可能となります。

国内でのキャッシュレス決済額が 100 兆円を超え、今後もますます拡大するとみられるキャッシュレス決済市場において、今般、「AEON Pay」を取扱いブランドに追加することで、さらなる利便性向上とキャッシュレス決済普及に貢献いたします。

<「AEON Pay」について>

「AEON Pay」はイオンカードのカード払いやイオンカードや対象の銀行口座からのチャージも可能なコード決済サービスです。「WAON POINT」での支払いや、「WAON POINT」をためることができます。

【今後の目標】

TMN は今後も、多種多様なキャッシュレスニーズに対応することで、キャッシュレス普及や、生活者の利便性向上に向けて、安心・安全で便利な消費社会の創出に貢献してまいります。

【株式会社トランザクション・メディア・ネットワークスについて】

キャッシュレス決済サービスおよび、決済とマーケティングを融合させる情報プロセッシング事業を推進しており、クラウド POS やポイント・ID 統合、「nextore」等の新たな取組を展開しております。決済については、2011 年に、クラウド(シンククライアント)型電子決済における商用化を国内で初めて実現して以来、電子マネーを中核にクレジット、QR・バーコード、プリペイド等あらゆる決済手段をワンストップで提供するゲートウェイ事業を展開しています。スーパーやコンビニエンスストアなど幅広い業態でご利用いただいております。83 万台(2023 年 3 月末時点)の稼働決済端末が当社ゲートウェイに接続しています。

＜会社概要＞ 代 表 者：代表取締役 大高 敦

(グロース市場：5258)

本 社 所 在 地：東京都中央区日本橋 2-11-2 太陽生命日本橋ビル 18 階

事 業 内 容：電子決済サービスの開発及び提供
情報プロセッシングサービスの開発及び提供

設 立：2008 年 3 月

資 本 金：61 億 3,739 万 9,265 円 (2023 年 4 月末時点)

U R L：<https://www.tm-nets.com/>

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社トランザクション・メディア・ネットワークス

経営戦略室 広報 <https://www.tm-nets.com/contact/>